常磐毎日
発行所　平市田町75番地　社団法人　常磐毎日新聞社
電（代表）2104番　2105番
本社（平市二の二九（本町通り）（午前）電話（平）三五五　（午後）四〇一）
分社（湯本駅前天王町（午後）電話（湯本）四〇一）

カノウタ
叶産婦人科
平市二の二九（本町通り）
電話（平）三五五

第十回全国学校保健大会

磐女など九会場

二千六百余人が参加

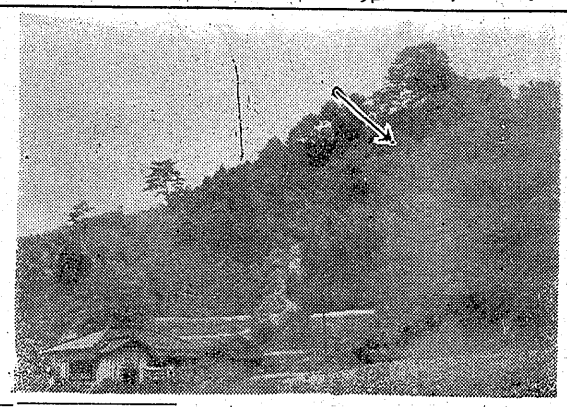
文部省主催の第十回全国学校保健大会は十四日から十七日までの四日間、平市の磐女を中心とした九会場で開催される。大会は東北初のもので全国各都道府県の保健会、教委会、学校長、保健主事、P.T.A、学校医、学校薬剤師、薬剤師などの関係者約二千六百人が参加するが、六日大会内容が明らかにされた。大会の中心議題となるのは「学校保健と安全」「精神衛生」の二点で、東京大学名誉教授内村祐之氏の特別講演がある。一日程は十四日全体運営委員会、分科会運営委員会、日本学校保健会評議員会、また職場大会として全国学校図書館親睦会、全国学校保健研究大会、全国学校保健主事大会、選抜教員全国協議会、十五日午前九時から磐女体育館で学校保健関係者の文部大臣表彰（個人四十九、団体三）全体協議会、展示参観、分科総会、班別協議会、十六日分科会総会、全体協議会、特別講演、十七日教育視察（一小、一中、二中、四倉小）観光視察となっている。各分科会の内容と会場、地元研究発表などは次のとおり。

研究発表者も決る

「分科会、会場」◆十四日＝全体運営委員会、日本学校保健会評議員会（常磐交通自動車KK集会室）分科会運営委員会（公会堂本館）◆十五日＝開会式、表彰式、全体協議会（磐女）分科会（磐女、湯本第一小）◆十五日＝▼第一分科会「学校保健の振興を図るための施策」一班行政、二班組織活動、三班P.T.A活動（平図）▼第二分科会「学校環境衛生の整備改善」一班環境整備、二班環境検査（一中）▼第三分科会「健康診断及び疾病予防」一班健康診断、健康相談、健康観察、二班学校病対策（トラホーム、寄生虫、近視）三班学校歯科（むし歯）四班学校伝染病（赤痢、インフルエンザ）（磐商）▼第四分科会「保健教育を効果的にするには」一班小学校保健指導を中心に一班高校保健のクラブ活動を中心（平工）▼第五分科会「学校安全の具体的対策」一班安全管理二班安全教育（二小）▼第六分科会「児童生徒の精神衛生」一班小学校、二班中学校、三班高校（二中）▼第七分科会「虚弱児童の保健」一班普通学級、特殊学級、盲聾学校における虚弱児童の保健対策（三中）▼第八分科会「学校給食の衛生」栄養管理一班施設管理、二班栄養管理（一小）▼懇親会（二小）◆十五、十六日＝特別参観会（常磐交通自動車KK集会室）◆十五日＝十七日＝展示会（磐女）「研究発表」▼第二分科会「環境整備と疲労防止」藤木秀雄（平一中三年）「健康診断健康相談、健康観察」林智子（小名浜一小養護教諭）▼第五分科会「学校における学校内の安全管理について」宮野利雄（平二小教諭）「危険から身を守るために。校外での危険な遊び」小泉ヒロ（平三小六年生）「泥足の跡の理解、認識、調査法果の関聯点とその指導」片桐正彦（四倉小教諭）「精神健康度診断テストを実施して」矢内忠夫（湯本二小教諭）「家庭や学校の生活」田辺正勝（好間三小六年）「問題生徒の精神衛生について」松木久（湯本二中教諭）「叱られたときの気持」男庭智子（磐商中三年）「田中式精神健康度診断検査よりみた選抜選手の精神健康度について」小野寺秀（小名浜高教諭）「私の精神遍歴」佐藤光良（平二商四年）▼第八分科会＝「子ども会活動部活動のような」（磐女）

鮎禁漁区に立札

愛谷堰の下流二キロ



（写真はアユ禁漁の立札）

磐城職場野球大会

磐城市国民体育協会野球部主催の第十回磐城職場野球大会は、会発足十周年記念事業として、去る一日から平市営球場で開催されている。

小児マヒ予防接種

平市で来年一月から

号外男二人捕る

ここなら白ふんする

平温泉　石森地区を調査

平市に扇せん状を形成するため去る四日から福大教授、理工三名教授らによる第二次現地調査が上荒川字沙原戸地内で開始され、二十五万平方米にわたる自然帯位などが調査されたが、一応完了したので、きょう七日からは第二候補地である四倉町四倉字四倉地内に移動して調査がはじめられた。この調査は上荒川と石森地区の温泉脈をあらゆる方面からのデーターによって検討、温脈の望める地区を開発するために行われているものである。しかし上荒川の場合だと地下二千米までボーリングの必要があり、石森だと三百四百米で可能、自噴させられるという違いがあるが、いずれにしても調査結果が大きなポイントになっている。

大野で慰霊祭

代表磐王寺、久野原薬王寺で恒例の戦没英霊ならびに遺家族慰安の会を開く。

東南アジア進出も計画

常磐開発会社　既存業者圧迫しない

常磐炭礦は企業合理化の一環として十月一日から常磐開発会社（社長飯塚毅氏）を設立、七百名の配置替えを労組側と協議中だが、新会社の設立は燃料革命に対処する合理化の一環で
❶労務対策❷地元開発の促進❸将来の海外進出という三大目標から生れたもので既存業者の圧迫はしないと次のように説明した。なお席上木山総務部長は「常磐炭礦は二十九年の一万二千名から現在八千五百名に縮少したが、更に三十七年度までには六千五百名に減員、三十七年春までには約四百五十万トン炭価トン当り三千八百円の線を労使の協調で実現したい」と合理化計画を明らかにした。

新たに設立した開発会社は親会社の一部事業を切り離して発足したもので、とりあえず親会社の磐城、泉城両礦業所と外十二の子会社の事業を請負うことになっているが、親会社の合理化が進むにしたがって人員も発足予定職員八十人、工員七百二十人から更に増えることも予想され、また親会社の事業量の減ることも当然予想されるので一般の事業にも進出することになるわけだが、既存の業者と競争して仕事の奪い合いをするようなことはさけ、大事業を地方へ誘致する方向に主力をそそぐ方針。近い将来には低開発国である東南アジア地域への技術進出もしたいと語っている。

新会社へ配転となる工員名については現在労使の間で協議中であるが、今月中には発表の見通しまた常磐炭礦の人員縮少については、二十九年に一万二千人だったものが、習授生の大量採鉱をはじめ、系列会社への配転、希望退職などで現在八千五百人まで減っているが、更に三十七年度までには二千人の減員を計画している。この中には開発会社七百人が、希望退職者との一年間に相当見込まれるし、労使で話し合って十分自然に到達できるとしている。

子供も安心して通学

緑のおじいさん

内郷、岩田さんの美挙

九月中旬常磐炭礦を定年退職した内郷市内町前田三十二の岩田金一さん宅宝は交通隊から子供たちを守ってやろうと毎朝七時過ぎして同市金坂町内の県道上に立って交通整理を行っており、学校から感謝されている。

内郷市内町小学校（校長坂本朋之）のPTA役員をしている岩田さんは退職して間もなく二男正一君らも通学しているので学校のために一肌脱ごうと交通事故から救ってやろう、市内で最も交通量の多い宮町から内町に通ずる坂地内の県道で交通安全の腕章をかけて通学時の交通整理を行っており、秋季交通安全週間をまえに父兄たちから感謝されている。

同地内は県道小野新町線で交通量が多く危険性があるので学校でも児童安全隊をつくって指導しているが、岩田さんのおかげで安心して通学することができる。

（写真は便利な新聞紙外台）

便利な新聞よみ台

平公民館で新設する

読書シーズンをむかえた平公民館では教室の廊を新設するなどして読書家のサービスを行っている。これとあわせてこんどは個別な「新聞読み台」も設けた。この読み台はブランケット四百判が一列に三組掛、両面で六組掛の新聞が並べられ、立ったまま読まれるほか隣りの人にもいままでのように迷惑をかけなくてもすむという便利なもの。こうした施設が新設されることに図館を訪れる市民も目を追って増えており、個別だと好評を博している。

好間小　好間中学校（校長田辺文化祭　手染作庄）の文化祭は九日午前九時から開校で開く。

山田体育祭　勿来市山田公民館主催の山田地区市民体育祭は九日午前九時から山田小学校校庭で行う。

平市と温泉開発

見通しはカライ方が

平温泉の開発について、平公民館で開かれた平温泉開発についての懇談会では、温泉街をつくるには何億という大金が必要だが、平市はそこまで計算しているのだろうか。甘くみすぎているのではないか、というのでボーリングするだけでザット一万というから、平が一大温泉地に発展するためには、それも更に十に満湯を求めなければならない。現在調査中の合川網付近などしずめ一千メートルは掘る必要があろうし、ボーリングするだけでザット一万円はかかる勘定となる。

▼一本のボーリングをおろすだけでも一メートル当り一万円の経費がかかる。常磐炭礦が現在お湯を湧げているのは海面下七百メートルラインで、石炭の採鉱に強力なポンプを据付け現在常磐炭礦が内郷のミマヤ、常磐の我田引水では持ち切れまいというのである。平がその気になったのだからこの際もっと広く他市や近隣の大事業所にも呼びかけて思い切った開発をやってもらいたいというのが本音ではなかろうか。

▼裏面のコンキョだろうが、そうおっしゃる常磐炭礦自身も決して不可能とみているわけではない。何だかんだといってみたところで湯本温泉はますます繁盛だし、ミマヤと白鳥には使い切れないほどのお湯が排出されまい。先ず新聞通しとは思うが参考まで

閻魔帖

「平市の温泉開発に反対するのか」とお叱りをうけそうだから、反対どころか実は大いに賛成であることをはじめに断わっておく。植物ならさしずめ「シンが止った」というか、何かパッとしない昨今の平市にとって温泉開発はカンフル以上の効目がある。強力な指導力で温泉開発に対処する心の備えがないと初めの期待は反故となって、永続することもある。

▼そこの衆の方の見方だが、一言で言うなら「現に常磐炭礦はお湯で悩まされているのだからこの地方は湯さえ出れば温泉に突きにかくとして掘れば温泉に突き当ることは目に見えているが、いくら湯脈を掘り当てても石油や天然ガスのように自噴（人によってその線は更に低下するので温泉街をつくるにはそれも更に十に満湯を求めなければならない。現在調査中の合川網付近などしずめ一千メートルは掘る必要があろうし、ボーリングするだけでザット一万円はかかる勘定となる。

▼一本のボーリングをおろすだけでも一メートル当り一万円の経費がかかる。常磐炭礦が現在お湯を湧げているのは海面下七百メートルラインで、石炭の採鉱に強力なポンプを据付け現在常磐炭礦が内郷のミマヤ、常磐の我田引水では持ち切れまいというのである。平がその気になったのだからこの際もっと広く他市や近隣の大事業所にも呼びかけて思い切った開発をやってもらいたいというのが本音ではなかろうか。

▼裏面のコンキョだろうが、そうおっしゃる常磐炭礦自身も決して不可能とみているわけではない。何だかんだといってみたところで湯本温泉はますます繁盛だし、ミマヤと白鳥には使い切れないほどのお湯が排出されまい。先ず新聞通しとは思うが参考まで

生徒ら散髪奉仕

平の高等理美容校で

平市田町の平高等理美容学院（鈴木正男院長）の生徒代表十数名が、きのう六日高木教諭の引率で平郷の福島整髪技術園を訪れ、入園児たちの頭髪を刈るなどして慰問した。同園では例年敬老園を慰問しているものだが、園児たちは〝僕らのお婆ちゃんたちが来た……〟と大喜びしていた。

高倉山を湯本新名所に

常磐市山道開拓会（松田芳吉氏）では湯本新名勝ハイキングコースとして高倉山めぐりのチラシを配った。全行程は徒歩で十キロ、コースは湯本駅前―天狗山―山塞跡―東友待岩―猪越―金沢山―梅ケ

結婚式場と御宴会

平城跡皆様の　平安クラブ

TEL 2472

生徒ら散髪奉仕

平の高等理美容校で

高橋さん　礼金を寄付

内郷市高坂町三木谷高橋俊夫さん（三七）は去る二日午前十時ごろ平駅前で小川町高萩の箱根スイ子さん（二九）所有の財布、現金九百二十円在中を拾得、謝礼金として貰った二百円を平署を通じ市福祉事務所に寄付した。

魚菜市況

（単価キロ当り円）

▽ホウレン草	東	一一	一五
▽〃	〃	一一	一六
▽ハショウガ	〃	八一	一五
▽カブ		一〇一	一二
▽ダイコン		二一	二六
▽ジャガイモ		四二一	四五
▽ナス豆		一九一	二九
▽ネギ		一八一	二〇
▽タマナ		三〇一	三五
▽キリイモ		五〇一	五五
▽サトイモ		五〇一	五五
▽サツマイモ		一〇一	一五
▽キュウリ		四〇一	五〇
▽ジャガイモ		七五一	七五
▽チシヤ		五〇一	五〇
▽ナシ		二〇〇一	二〇〇
▽クリ		一〇〇一	一〇〇
▽ゴボウ	（二五一八入）	一八〇一	二〇〇
▽リンゴ	（一五一八入）	八〇〇一	二〇〇
▽タマゴ		二一〇一	二七〇
▽マニンジン		七〇一	八〇
▽カキ		三五一	四〇
▽ブドウ（一六入）		九〇〇一	五〇〇
▽タマネギ		四〇一	五〇
▽バナナ		三八〇一	四〇

うまい　お酒　福乃泉　おらえ　720ミリリットル詰　204円

高級服地と紳士服　金福　紀元二千六百年　平市五丁目四〇

内科　外科　産婦人科　前田医院　入院随時　院長　前田清英　副院長　前田容雄　勿来市植田町本町六三　電話（植田）二四番

中央のナアー「牛若」さん！　「さかえ」の弁慶さんは　ザンジヤラホイ　夏でもイケルヨイヨイヨイ　ヨイヨイヨイのヨイヨイヨイ　残暑に楽盛　義経　焼牛若（牛・豚）弁慶（公会せ）　一枚　二〇円　モーニングサービス（七時―十時）　コーヒー・トースト・玉子付　五〇円　明るい純喫茶　中央さかえ　T.4644

タイヤをキロで買って下さい!!　故障が少なく走行キロ数が一番多い　オーツタイヤ　オーツタイヤ・フジクラタイヤ　グッドイヤータイヤ　福島県代理店　日新ゴム商会　平市五丁目十一　電二九七八

土木建築請負　一般土木建築材　やまに工務店　岩井鉄雄　平市旧城跡三六　電（平）五四三五

内科　小児科　後藤医院　後藤全久　平市古殿治町　電三〇三六

マルシチ醤油　お食事がおいしくなる……マルシチ!!　一・八リットル　▽お求めは有名店で

急募（男女従業員）　☆市内在住の方　☆中卒以上三十才まで　☆委細面談、来社の事　常磐毎日新聞社　平市田町電（代）二一〇四

越藤　ネライがわかって頂ける嬉しさ　安もの売り方を安く売ってはなんにもならぬ、中級品から上をネラえ、という方針がわかって頂けたが、衣料品の人気は益上昇してきました　紳士ウーリー肌着　〃スムースメリヤスシャツ　婦人〃　肌着　子供用肌着　紳士柄クツ下　婦人柄クツ下　紳士柄ソックス極上　二五〇円―三〇〇円　（三階衣料売場）　募集　男女店員　各一〇名　平市

クリーニング　金沢　本店　平市朝日　電二六一四　支店　小川郷駅前

前妻喜代恵　儀　五日午後九時三十分急逝致しましたので葬に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます　追つて告別式は十月八日午後一時自宅にて行います　昭和三十五年十月七日　平市堂ノ前三（もと郷）　施主　井戸川安信　親戚代表　井戸川雨一　外親戚　岡

舟生さんら表彰
勿来の健康優良家庭

第二回勿来市国民健康保険優良家庭表彰式は二十五日二部十時から植田町勤労館で行う。表彰者がつぎの二百五十九人と決まった。同日は記念品を配布したのち、祝宴、映画観賞をする。表彰家庭次の通り。

神田四良、山田正二、石川アキ、長井七巳、鴨園二、猪苗代勝枝、小堀よね、髙橋綱次、下山田隣平、星はなえ、辻ヒデ、常木文平、田村ミネ、湯戸芳男、大竹サミ、隈谷保雄、大井センヨ、中根湖太郎、小松ワカ、平山岩吉、鈴木美子、関泰平、菊地内次郎、鈴木まさ子、川上タマノ、蔡二郎、中村静枝、鍋戸かつえ、立岩三郎、渡辺浪、猫田清治、堀田慶太郎、正木才助、猫田力、佐々木ヨウ、根本正二、下山田サタ、江尻原次、村上たく郎、平出進市、猫崎国吉、猫山一郎、高木境、小川稔、渡辺清子、吉田ムメ、渡辺増見、渡辺はつ、富岡三男、布施宗、小野繁喜知、吉田市五郎、鈴木宗幸、上遠野房男、千葉キヨノ、吉川遥、磐田大五郎、武関文次郎、金成鉄太郎、北郷正雄、荒川静子、江尻一、菊地牛太郎、佐川キミ、近藤フヨ、鰯網キウ、山田栄吉、新妻健次郎、三浦ハナヨ、小野平八郎、大平文次郎、根本正道、高木フヨ、川崎福太郎、増子松五、古川ハツ、大津繁、赤津キク、赤津豊一、天野久次郎、大津スミ、繁野三、小田正保、繁政治、繁田常次、芳賀政雄、芳賀武雄、山宅茂、松崎清英、高木二万、舟生徳雄、鈴木ハル、豊田正男、下山田忠三、中島要、伊藤好二加藤正一、鈴木ケイ、小松キミ、北郷広吉、芳賀力、関部七郎、勝田トキ、木田一、近藤繁吉、石井速水、小松キクエ、長山梅吉、鈴木キク、安島ツギ、猿原北島繁平、小野由良、大森徳次、富田しづえ、秋元喜次、秋田洞五郎、小野アキ、江尻さき、きき野谷容吉、根本久次、楢谷ハツ、日置恒雄、赤津清次、猛勝アサ、高木サツキ、蛭田武男、根本キミ、山形四郎、関井八郎左エ門、小野繁、村上誠道、金子勝男、須田利造、柳沢鉄造、吉川福子、天蔵俊男、星関太郎、小林一郎、吉成容男、堀江アサ、荒川キクノ、飯村サツ、山形卯之助、伊藤清、荒川清一郎、吉田はるみ、佐藤照造、植山武夫、石崎志真子、今井トリ、小久保義太郎、高橋雄作、中井宏吉、坪井直記、鈴木清、吉成清、大河原モト、北島繁平、小野由良、大森誠徳、菊地マツヨ、山野辺繁夫、吉田栄雄、繁谷保、木村春義、白石トキ、沢田兼太郎、蛭田定男、長谷川末四郎、川島豊、関部源五右エ門、佐藤タマ、関部雅英、関部清松、関部哲一、下山田トミ、安島繁治、安島勝良、蛭田一井上直一、沢田平右エ門、蛭田実、蛭田末治、渡野ツネ、久保木タカ、鈴木一郎、高津道、鈴木チカ、鈴木忠一郎、小沢佐武良、小沢松太郎、秋山武雄、木内チノ、川原吹重、渡辺満、坂本三木三、坂本三平、渡辺省太郎、下山田文平、下山田晴作、佐川松太郎、加藤幸一、鈴木俊明、鈴木二已

求人案内
勿来職安管内　10月7日現在

「男子」

▼建設会社事務員一（勿来市）二五―四〇通日五〇〇▼プレス職気溶接工五（磯原市）二〇―三〇住月一〇、〇〇〇以上▼機運転工（勿来市）一八―三〇通、住日七〇〇以上▼店員五（勿来市）一五―二〇通住月四、〇〇〇▼事務員三（〃）一八―二五〃月六、〇〇〇―六、〇〇〇▼女中五（勿来市、県外）一八―二五住月五、〇〇〇以上▼機械工五（東京都）一八―二〇〃月七、〇〇〇以上▼キャデー一〇〇以上▼店員五（〃）一六―二〇〃月四、〇〇〇―六、〇〇〇▼運転工（見）五（〃）一八―二〇〃月四、〇〇〇▼運転工（見）一（〃）一八―二〇〃月四、〇〇〇▼運転工（見）一（〃）一六―二〇〃月三五〇―四〇〇▼調理（見）一〇（〃）一五―二〇住月四、五〇〇▼機械工（見）一八―二五〃月一〇、〇〇〇▼塗装工二（日立市）一八―二五〃月三五〇―四〇〇▼製缶工五（〃）二五―三〇〃月三五〇―四〇〇▼鍛造工五（〃）二五―三〇〃月三五〇―四〇〇▼電機工一〇（〃）一五―三〇〃月六、〇〇〇▼組立工五（日立市）一五―二五〃月六、〇〇〇▼組立工五（〃）一五―二〇〃月六、〇〇〇▼機械工（〃）多数（東京都）一五―二五〃日二〇〇。

「女子」

▼店員五（勿来市）一五―二〇通住月四、〇〇〇▼事務員三（〃）一八―二五〃月六、〇〇〇―六、〇〇〇▼女中五（勿来市、県外）一八―二五住月五、〇〇〇以上▼キャデー一〇〇以上▼機械工（〃）一五―三〇〃月六、〇〇〇▼組立工五（日立市）一五―二五〃月六、〇〇〇▼農耕実五（猪苗代）一八―五〇、〇〇〇▼調理（見）一（〃）一八―二〇〃月四、〇〇〇▼店員五（勿来市）一八―二五〃月四、〇〇〇▼事務員三（〃）一八―二五〃月六、〇〇〇▼女中五（勿来市、県外）一八―二五住月五、〇〇〇以上▼機械工五（東京都）一八―二〇〃月七、〇〇〇以上▼キャデー一〇〇以上▼機械工（〃）一五―三〇〃月六、〇〇〇▼組立工五（日立市）一五―二〇